

Cloud Object Storage

クイックスタート

製品ドキュメント



Tencent Cloud

Copyright Notice

©2013-2023 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright in this document is exclusively owned by Tencent Cloud. You must not reproduce, modify, copy or distribute in any way, in whole or in part, the contents of this document without Tencent Cloud's the prior written consent.

Trademark Notice

 Tencent Cloud

All trademarks associated with Tencent Cloud and its services are owned by Tencent Cloud Computing (Beijing) Company Limited and its affiliated companies. Trademarks of third parties referred to in this document are owned by their respective proprietors.

Service Statement

This document is intended to provide users with general information about Tencent Cloud's products and services only and does not form part of Tencent Cloud's terms and conditions. Tencent Cloud's products or services are subject to change. Specific products and services and the standards applicable to them are exclusively provided for in Tencent Cloud's applicable terms and conditions.

カタログ：

クイックスタート

コンソールクイックスタート

COSBrowserクイックスタート

クイックスタート

コンソールクイックスタート

最終更新日：：2023-01-13 14:50:59

概要

Cloud Object Storage (COS) コンソールは、COSユーザーのための、最も簡単でスタートしやすい操作方法です。ユーザーはコードを記述したりプログラムを実行したりする必要はなく、COSコンソールから直接COSサービスを利用できます。

準備作業

COSを初めて使用する場合、まず以下の基本概念を理解することをお勧めします。

- **バケット (Bucket)** : オブジェクトのキャリアであり、オブジェクトを入れておくための「容器」と理解することができます。1つのバケットには無数のオブジェクトを格納できます。
- **オブジェクト (Object)** : COSの基本ユニットであり、画像、ドキュメント、オーディオビデオファイルなどのあらゆるフォーマットタイプのデータを理解することができます。
- **リージョン (Region)** : Tencent Cloudのホスティングデータセンターが分布する地域です。COSのデータはこれらのリージョンのバケット内に保存されます。

次に、COSコンソールでCOSサービスをすばやく利用し、クラウドにデータを保存する方法についてご説明します。

手順1：Tencent Cloudアカウントの登録

Tencent CloudのCOSサービスを利用する前に、Tencent Cloudアカウントの登録が必要です。下のボタンをクリックして登録を開始してください（すでに登録している場合は、この手順をスキップしてください）。

登録開始

手順2. 実名認証の完了

アカウントの登録が完了したら、このアカウントを使用して[Tencent Cloudコンソール](#)にログインし、実名認証を開始します。詳細な操作ガイドについては、[実名認証の説明](#)をご参照ください。（完了済みの場合は、この手順をスキップしてください）

実名認証の開始

手順3：COSサービスのアクティブ化

[Tencent Cloudコンソール](#)で、[クラウド製品](#)>[COS](#)を選択し、COSコンソールに進み、インターフェースプロンプトに従ってCOSサービスをアクティブ化します（すでにアクティブ化している場合は、この手順をスキップしてください）。

COSサービスのアクティブ化

手順4：バケットの作成

オブジェクトを格納するためのバケットを作成する必要があります。

1. [COSコンソール](#)にログインし、左側ナビゲーションバーの[バケットリスト](#)をクリックし、バケット管理ページに進みます。
2. [バケットの作成](#)をクリックし、以下の設定情報を入力します。その他の設定はデフォルトのままにかまいません。
 - 名称：バケットの名前を入力します。名称は設定すると変更できません。ここでは例として、「examplebucket」と入力します。
 - 所属リージョン：バケットが属するリージョンです。広州リージョンなど、お客様のビジネスに最も近いリージョンを選択します。
 - アクセス権限：バケットのアクセス権限です。ここでは、デフォルトの「プライベート読み取り/書き込み」のままにします。
3. **OK**をクリックすると、作成が完了します。

手順5：オブジェクトのアップロード

ローカルからファイルを選択してバケットにアップロードします。

1. バケット名をクリックして、バケットリストページに進みます。

2. **ファイルのアップロード**>**ファイルの選択**を選択し、バケットにアップロードしたいファイルを選択します。例えば、exampleobjext.zipというファイル名のファイルとします。
3. **アップロード**をクリックすると、exampleobjext.zipファイルをバケットにアップロードできます。

手順6：オブジェクトのダウンロード

クラウドからローカルにデータをダウンロードします。

1. exampleobjext.zipファイルの右側にある**詳細**をクリックし、オブジェクトのプロパティページに進みます。
2. 基本情報設定項目で、**オブジェクトのダウンロード**をクリックしてダウンロードするか、**一時リンクのコピー**をクリックし、ブラウザのアドレスバーにリンクを貼り付けてエンターキーを押せば、オブジェクトをダウンロードすることができます。

説明：

デフォルトで、ダウンロードしたオブジェクトをブラウザで直接開くことがサポートされている場合、ダウンロードではなく、一時リンクにアクセスする方法でオブジェクトを直接プレビューできます。

その他の機能

オブジェクトのアクセス権限の設定、リンク不正アクセス防止の設定、静的ウェブサイトの設定など、コンソールの詳しい機能については、[コンソールの概要](#)をご参照ください。

その他のクイックスタート方式

COSは、COSサービスを管理・使用するためのコンソールをユーザーに提供するだけでなく、ユーザーの選択肢として、以下のようなクイックスタート方式を提供しています。

その他のクイックスタート方式	機能説明
COSBrowserツール	このツールは、ユーザーが視覚化インターフェースを通じて、データのアップロード、ダウンロード、アクセスリンク生成などの操作を便利に行えるようサポートするものです。
COSCMDツール	このツールは、ユーザーが簡単なコマンド行を使用して、オブジェクトの一括アップロード、ダウンロード、削除などの操作を実現できるようサポートするものです。

その他のクイックスタート方式	機能説明
API方式	COSはXML APIという、軽量でコネクションレスなインターフェースを使用しています。このインターフェースを呼び出すことで、HTTP/HTTPSにより直接のリクエスト送信およびレスポンス受信を行うことができ、Tencent Cloud COSバックエンドとのインタラクション操作を実現することができます。
SDK方式	Android、C、C++、.NET、Go、iOS、Java、JavaScript、Node.js、PHP、Python、ミニプログラムSDKなど、様々なメインストリーム開発言語をサポートしています。

問題が発生した場合

ご不便をおかけして申し訳ございません。[お問い合わせ](#)までご連絡ください。

COSBrowserクイックスタート

最終更新日：：2023-01-13 14:10:52

Tencent CloudのCloud Object Storage(COS)を初めて使用する場合、まず[COSバケット](#)、[オブジェクト](#)、[仕様と制限](#)および[よくあるご質問](#)をご確認くださいませようお願いいたします。

COSBrowserは、COSがリリースした視覚化インターフェースツールで、Windows、macOS、Linux、Android、iOSバージョンを提供しています。より簡単なインタラクションの使用を可能にし、COSリソースの確認、転送および管理を手軽に実現できます。

ここでは、WindowsプラットフォームのCOSBrowserを例として、バケットの作成、オブジェクトのアップロードとダウンロード、オブジェクトの共有の方法についてご説明します。

前提条件

1. Tencent CloudのアカウントでCOSサービスをアクティブ化する必要があります。COSサービスをアクティブ化していない場合は、[COSコンソール](#)に移動し、プロンプトに従ってアクティブ化してください。
2. COSBrowserツールはAPIキーを使用してログインしますので、まず[APIキー](#)の管理ページに移動し、APIキーを作成する必要があります。

手順1：COSBrowserのダウンロードとインストール

[ここをクリックして](#)

Windows版COSBrowserのシステム要件：Windows 7 32/64ビット以上、Windows Server 2008 R2 64ビット以上。他のシステムバージョンのCOSBrowserについては、[COSBrowserの概要](#)でダウンロードしてください。

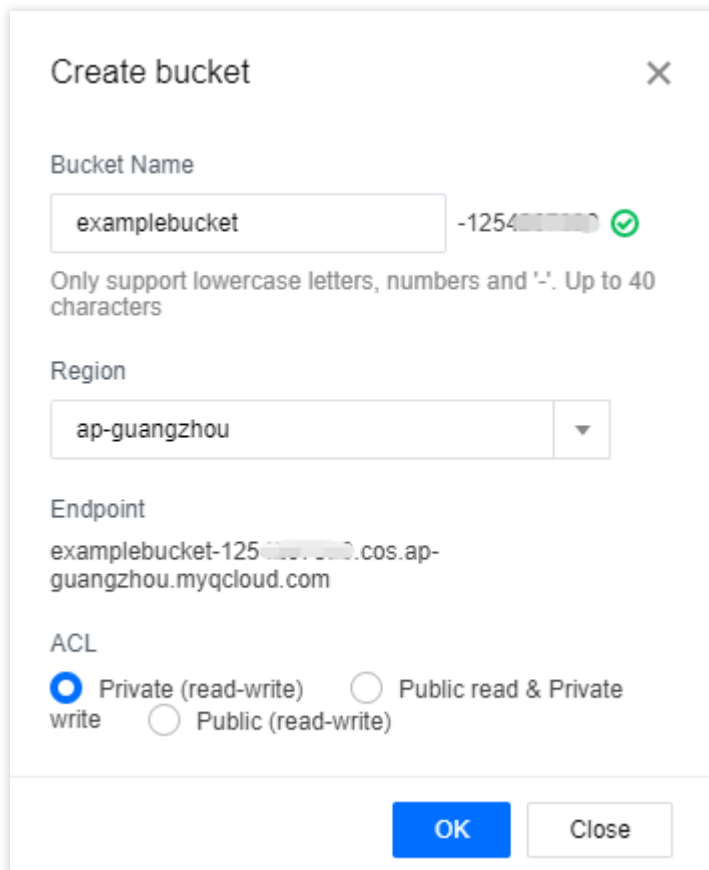
手順2：COSBrowserへのログイン

[APIキー](#)を使用して、COSBrowserにログインします。

手順3：バケットの作成

1. ログインに成功したら、ツール画面左上の**バケットの作成**をクリックします。

2. ポップアップウィンドウで、バケットの情報を入力します。



Create bucket [X]

Bucket Name
examplebucket -1254... [✓]

Only support lowercase letters, numbers and '-'. Up to 40 characters

Region
ap-guangzhou [▼]

Endpoint
examplebucket-125...cos.ap-guangzhou.myqcloud.com

ACL
 Private (read-write) Public read & Private write
 Public (read-write)

[OK] [Close]

- バケット名：バケット名をカスタマイズする場合、ここでは「examplebucket」と入力します。
- リージョン：バケットの所属リージョンです。お客様に最も近いリージョンを選択します。例えば深圳にいる場合、リージョンは広州（ap-guangzhou）を選択できます。
- アクセス権限：バケットのアクセス権限です。ここでは、「プライベート読み取り/書き込み」を選択します。
- バケットタグ/マルチAZ特性はオプション項目で、ここでは無視します。



3. **OK**をクリックすると、バケットの作成が完了します。

手順4：オブジェクトのアップロード

1. 手順3で作成したバケットをクリックして、バケット管理ページに進みます。
2. **アップロード>ファイルの選択**を選択し、バケットにアップロードするローカルファイルを選択します。例えば、exampleobjext.txtとします。
3. **アップロード**をクリックすると、exampleobjext.txtをバケットにアップロードできます。

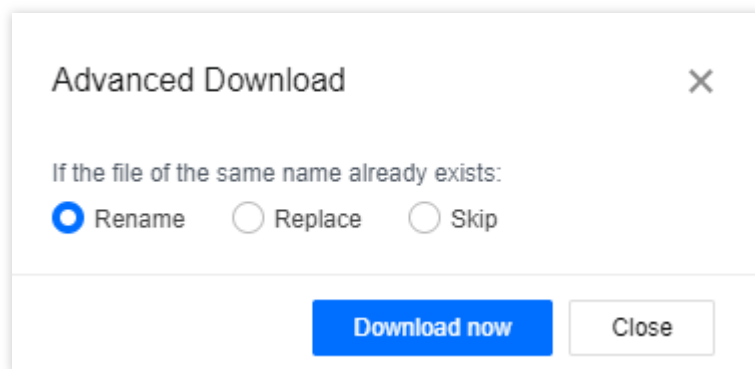
手順5：オブジェクトのダウンロード

方法1

1. COSBrowserツール右上隅の  をクリックし、リストビューに切り替えます（すでにリストビューになっている場合は、この手順を行う必要はありません）。
2. ファイル右側のアクションバーの下にある  をクリックすると、ファイルをダウンロードすることができます。

方法2

1. ファイル上でマウスを右クリックし、ドロップダウンメニューから**高度なダウンロード**をクリックします。
2. COSBrowserツールが高度なダウンロードウィンドウをポップアップするので、実際の必要性に応じて「リネーム」、「上書き」、「スキップ」を選択してください。





3. **今すぐダウンロード**をクリックすると、COSBrowserツールは選択したファイルをダウンロードします。

手順6：オブジェクトの共有

COS内の各ファイルは、すべて特定のリンクを介してアクセスすることができます。ファイルにプライベート読み取り権限がある場合は、一時的な署名をリクエストすることで、時間制限付きの一時的なアクセスリンクを発行することができます。オブジェクトリンクの発行方法には、次の2つがあります。

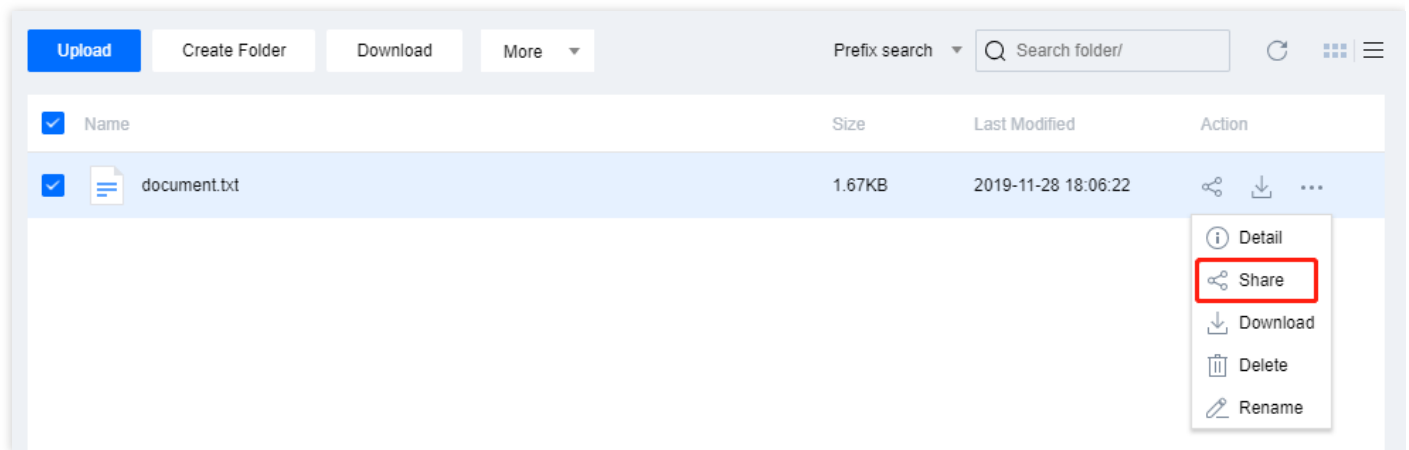
方法1

1. COSBrowserツール右上隅の  をクリックし、リストビューに切り替えます（すでにリストビューになっている場合は、この手順を行う必要はありません）。
2. ファイル右側のアクションバーの下にある  をクリックします。
3. COSBrowserツールの上部に**一時リンクのコピーに成功しました。リンクは2時間有効です**と表示されれば、リンクの発行とコピーに成功したことになります。

- このリンクからファイルにアクセスすることができます。この方法で発行されたファイルリンクの有効期限は2時間です。有効期限をカスタマイズする必要がある場合は、方法2で行うことができます。

方法2

- COSBrowserツール右上隅の☰をクリックし、リストビューに切り替えます（すでにリストビューになっている場合は、この手順を行う必要はありません）。
- ファイル右側の操作バーの下にある**...をクリックし、ドロップダウンメニューから共有**をクリックします。



- ポップアップしたカスタムコピーリンクウィンドウで、ファイルリンクを設定します。ここのファイルがプライベート読み取り/書き込み権限になっている場合、**署名付き一時リンクをコピー....**を選択する必要があります。

ます。選択した場合、リンクは指定された期間中だけ有効になります。

Copy URL ✕

Filename example.jpg

Access Public read-write

Domain ⓘ

URL Type Unsigned URL
 Signed URL, with validity

Enter a positive integer

URL

4. **コピー**をクリックし、一時ファイルにリンクをコピーします。このリンクからファイルにアクセスすることができます。

その他の機能

COSBrowserは上記の機能以外にも、バケットのアクセス権限の変更、ファイルのプレビューなど、多彩な機能を持っています。詳細については、[デスクトップ機能リスト](#)ドキュメントをご参照ください。

問題が発生した場合

ご不便をおかけして申し訳ございません。[お問い合わせ](#)までご連絡ください。

関連ドキュメント

モバイル端末(iOS、Android)のCOSBrowserについては、以下のドキュメントをご参照ください。

- [COSBrowserの概要](#)
- [モバイル端末の使用説明](#)